



三田中だより

令和8年度5月号

令和8年5月1日

港区立三田中学校

「困れ 困らなきゃ何もできない」

～ 誰一人嫌な思いをしない中学校生活に ～

校長 上原 良枝

表題から「困れ」とは、いったい何だろうと思った人もいるでしょう。この言葉は、世界のホンダと言われる本田技研工業創業者の、本田宗一郎氏による言葉です。今、生徒の皆さんは、何か困っていることはありませんか。困っているということは、一種のピンチの状態であるということです。ピンチでない、要するに安定した状態では人はなかなか変わりません。逆にピンチになって追い込まれると、知恵が生まれ行動せざるを得なくなるのです。「ピンチはチャンス」という言葉もありますが、困難は避けるのではなく、それに向かって挑戦するべきという教えです。

この言葉の主なポイントは、以下のように言われています。

- ・現状打破のチャンス 困った時こそこれまでのやり方を変え、新しいアイデアや解決策を見つける好機になる
- ・主体的な行動 追い込まれることで、真剣に知恵を絞り、行動力を発揮できるようになる
- ・失敗を恐れない 本田氏は「成功は全体の1%に過ぎない」として、多くの失敗から学ぶ必要性を説いている

これらは、困難に直面した時の思考を転換し、成長を促すための金言として知られています。

今、生徒の皆さんは、中間考査前で、その学習に四苦八苦しているかもしれません。しかし、今回の試験範囲は一年間で最も少なく、よって学習が行き届き、一番良い点をとりやすいテストなのです。このテストで困っているとなつては、この倍はある範囲の期末考査が大いに心配になってきますが、とりあえずきちんと計画を立ててそれを実行し、中間考査に向けベストを尽くしてください。

そして近いところでは、体育祭に向けて困ってくることもあるでしょう。各クラスで実行委員が決まりました。実行委員は中心になって動いてくれますが、彼らが努力するだけでは体育祭は成功しません。また皆が頑張ったからと言って必ず優勝できるものでもありません。全員が真剣に練習することはもちろん必要ですが、それでもその中で必ず困ってくることもあるでしょう。私は決して予知能力がある訳ではないですが、長年の経験から分かります。一生懸命やっても簡単にはうまくいかない、それくらい体育祭の競技一つ一つは、奥が深いものなのです。

まずはルールから外れない範囲で作戦を考え、しっかり練習します。練習の中でうまくいかないところがあれば、試行錯誤しながら工夫して改善していきます。各仲間の能力やタイプを考え、適材適所に人を配置し、最も力を出せる状態にするのです。その状態でさらに一丸となって真剣に練習してください。

そして、うまくできていない友達がいたら、声掛けをします。もちろんやる気が生まれるようないたわりの声掛けです。懸命にやった結果の失敗なら、決して責めません。運動の得意な人の様に全員が上手く速くできる訳ではありません。苦手な人もいますがその人なりに一生懸命努力して、少しでも向上した時に一緒に喜んでくれる人がいたら、とてもモチベーションが上がるでしょう。

このような中で精一杯体育祭に臨んだら、とても充実した気持ちになりませんか。もちろん勝ち負けも大事ですが、それ以上に後から湧いてくる感動があるでしょう。困って大いに悩み考え、解決の糸口を見つけ出し、それに向かって努力する…そんな経験を通して生徒の皆さんに三田中魂と三田中愛の素晴らしさを、体感してほしいと思います。

左の写真に写っている花は、エニシダ(正式にはゲニスタ・モンस्पessラーナ)なのですが、正門の近くにも北門から階段を上がって行くところにも沢山咲いています。とても良い香りを放っていて、朝出勤して近くを通るととても爽やかな気分になります。もともとは数年前の入学式で使用した鉢植えを植え替えたものですが、かなり成長してきて、完全に三田中の敷地内に根付いています。

花言葉は、清潔、清楚、博愛、愛の喜び、豊穰、清らかさなどいくつもあります。謙遜、卑下といった言葉もありましたが、ほとんどはポジティブなものでした。昔はこのエニシダをいくつか束ねて箒(ほうき)として利用していたということで、清潔や清らかさといった掃除をしてすっきりした気分が感じられる言葉が多くありました。

日々の学習や行事は大切です。しっかり取り組んでください。しかし、掃除や給食準備といった普段の当番活動も、集団生活を円滑に進めるうえでとても大切です。自分の責任をしっかりと果たし、誰一人嫌な思いをしない学校生活にしていきましょう。



MI TA NEWS

○ 始業式・着任式

4月6日(月)、始業式と着任式を行いました。始めに着任式が行われ、校長先生から改めて退職や転出された教職員と、本校に着任した教職員の紹介がありました。続いて始業式が行われ、校長先生のお話を受けて、生徒の皆さんから進級したという実感が凛とした表情から伝わってきました。



○ 第26回入学式

4月7日(火) 第25回入学式が行われ、新入生116名が本校での新生活の第一歩を踏み出しました。新入生の皆さん、保護者の皆様ご入学おめでとうございます。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。新入生の式に臨む姿は、これからの中学校生活に対する心意気がひしひしと伝わってきました。



・ 黒板アート

各教室に在校生から黒板アートが描かれ、新入生の入学をお祝いしました。

・ 新入生保護者会とPTA委員選出

入学式後、保護者会を開催しました。PTA本部役員の方々の進行で今年度の委員が選出されました。今後とも、PTA活動へのご理解とご協力をお願いいたします。その後、笑顔あふれる集合写真を撮影しました。



○ 対面式・部活動紹介

4月8日(水)、5・6校時に対面式を開催しました。対面式は生徒会本部役員が中心となり、中学校生活の大まかな流れの発表がありました。とても温かく穏やかな雰囲気で行われました。対面式に続き、部活動紹介を行いました。1年生は真剣に先輩たちの話を聞き、(仮)入部したい部活動をしっかりと考えていました。



○ 身体計測

4月10日(金)、身体計測が行われました。今後一か月をかけて、生活の基本である健康状態を確認するために内科健診、眼科検診や耳鼻科検診などの健康診断が行われます。

○ 専門委員会・中央委員会

4月14日(火)、専門委員会・中央委員会が行われ、今年度の各専門委員会の活動方針を決定しました。皆さんで力を合わせて、より良い三田中を創り上げていきましょう。



○ 教育相談週間

4月17日(金)から27日(月)は、教育相談週間でした。入学・進級から一週間が過ぎ、新しい環境に慣れたのか、困ったことやなじめないことなどが無いかなど、生徒の話に耳を傾けました。



○ 授業公開・保護者会(評価説明など)

4月18日(土)、土曜授業公開日でした。とても多くの保護者の方に参観していただきました。

・保護者会 校長先生からのお話、教職員紹介、生活の決まり、今年度の部活動概要について説明がありました。また本校の推薦基準などの進路関係の話に続いて、学年・学級での保護者会がありました。多くの保護者の方に出席していただきました。

・評価説明 評価についての説明などがありました。生徒には、各教科の授業で説明しました。

・PTA委員顔合わせ 今年度PTA委員の顔合わせの会がありました。今年度一年間よろしく願いいたします。



○ 認証式

4月20日(月)、生徒会専門委員の認証式が行われました。専門委員として、学校生活を改善していこうという気持ちを新たにしていました。



○ 全国学力・学習状況調査

4月21日(火)、23日(木)の両日、3年生は全国学力・学習状況調査の質問調査および国語、数学、英語に取り組みました。

☆ 5月～6月上旬のおもな予定 ☆

5月 1日(金) 生徒会報告・歯科健診(3年・2-3・2-4) PTA 実行委員会・PTA 歓送迎会・海外派遣結団式	5月 25日(月) 振替休業日
5月 8日(金) 中間考査(国語・数学・英語・社会・理科)・専門委員会	5月 26日(火) 体育祭予備日②
5月 11日(月) 朝礼・全国学力・学習状況調査〈英(話すこと)〉※CBT(3年) 部活動説明会期間(部活動ごとに設定)(～5/15) 教育実習(～5/29) 【5/11～23 体育着登校】	5月 27日(水) 内科・結核検診兼移動教室前健診(1年)
5月 15日(金) 安全指導	5月 28日(木) 避難訓練・耳鼻咽喉科健診・中央委員会
5月 19日(火) 区学力調査(マイアセス CBT)(全学年)⑤数学⑥英語	5月 30日(土) 移動教室(1年)(～6/1)
5月 20日(水) 体育祭予行	5月 31日(日) 英検一次
5月 22日(金) 体育祭前日準備	6月 2日(火) 振替休業日(1年)(～6/3)
5月 23日(土) 第26回体育祭	6月 4日(木) 生徒会朝礼・専門委員会
● 5月 24日(日) 体育祭予備日①	6月 5日(金) 内科・結核検診兼修学旅行前健診(3年)
	6月 8日(月) 修学旅行(3年)(～6/12) 職場体験(2年)(～6/10)

◆ 詳細は、学校HP及び「学校ブログ」をご覧ください。